

| 地域活性化伝道師プロフィール | | 分野 | | 地域産業・イノベーション・農商工連携 | | 農・林・水産業 | |
|----------------|--|----------------------|--|--------------------|-----------|---------|--------------|
| | | 地域医療、福祉・介護、教育 | | ○ | | ○ | |
| | | 地域コミュニティ・集落再生 | | ◎ | | 環境 | |
| | | 地域交通・情報通信 | | | | まちづくり | |
| ふりがな | | やまぎし ひでお | | | | | |
| 氏名 | | 山岸 秀雄 | | | | | |
| 所属 | 名称 | NPOサポートセンター/法政大学名誉教授 | | | | | |
| | 役職 | 理事長/名誉教授 | | | | | |
| 連絡 | 住所 | (公開) | 〒 108-0014 | | | | (職場) |
| | | (公開) | 東京都港区芝4-7-1 西山ビル4階 | | | | |
| | 連絡先 | (公開) | E-Mail hideo-ya[アットマーク]pb3. so-net. ne. jp | | | | |
| | | (公開) | TEL | 03-6453-7498 | | FAX | 03-6453-7499 |
| 連絡方法 | E-Mailでお願いします。 | | | | | | |
| 略歴 | <p>1946年生まれ。1969年法政大学社会学部応用経済学科卒業。 日本電信電話公社(現在のNTT)、(株)第一書林代表、(株)第一総合研究所所長を経て、(特活)NPOサポートセンター理事長、法政大学名誉教授。 1988年、アメリカ政府の招聘により、アメリカのNPO調査を実施。以後、日本におけるNPOの推進活動を行う。 1993年に日本で最初のNPO支援組織NPOサポートセンター(NPO推進フォーラム)を東京・銀座に設立。 1996年にNPOサポートセンター全国連絡会を設立、事務局として全国各地とネットワークを組み、NPOと行政、企業とのパートナーシップの具体化に向けた協議、提言活動を推進してきた法政大学大学院の「連携社会インスティテュート」設立に注力、初代代表。 国交省審議会「圏域部会」(道州制)、中央教育審議会障害学習分科会委員。</p> | | | | | | |
| 著作・論文等 | <p>「アメリカのNPOー日本社会へのメッセージ」2000年 「NPO・公益法人改革の罨」2003年 「NPOと行政・協働の再構築」2004年 「産官学民NPOプラットフォーム」2007年 「イギリス非営利セクターの挑戦」2007年 「ソーシャル・エンタープライズ」2008年 他</p> | | | | | | |
| 取組概要 | <p>NPOの社会的役割である「地域・社会の課題解決と社会システムの変革」をよびかけ、全国のNPOと中間支援組織の支援を続けて約4半世紀が経った。NPOには様々な役割があるが、私とNPOサポートセンターは人材育成・雇用問題と政策提言を軸に「産官学民プラットフォーム」(NPOと大学を主軸にしたコミュニティ創り)、社会的企業、新しいコミュニティ創造としてのマンション問題の実験、NPOの教育力による地域教育の再生等に取り組んでいる。個人的には湘南最大の自然(660ヘクタール)を誇る二子山山系自然保護活動の理事長として産官学民の協働事業を行ってきた。</p> | | | | | | |
| メッセージ | <p>NPOは日本に市民・サードセクターを確立・発展させるツールである。社会貢献を通じた自己実現と社会システムの変革によって、日本社会を再生させる最大の道具である。NPOは個人の思いと社会の仕組みの変化を同時に実現するものである。あらゆる人々の参加を呼び掛けるものである。</p> | | | | | | |
| 関連ホームページ | NPOサポートセンター http://www.npo-sc.org | | | | 活動 エリア | 首都圏、その他 | |

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メール送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。